

拡充する機能の運用開始時期とメリットとは？

機 能	運用開始時期	利用メリット
オンライン予約機能	令和8年12月～	24時間いつでも予約でき、忙しい家事や仕事の合間でも都合の良い時間に手続きができる。
質問票機能	令和8年12月～	事前に妊娠届などを入力・提出でき、当日の待ち時間や面談時間を短縮できる。
乳幼児健診機能	令和9年3月～	事前に問診票を入力・提出でき、受付がスムーズになる。また、健診結果を確認できる。
小児予防接種機能	令和9年4月～	事前に予診票を入力・提出でき、氏名や住所などの同一項目は入力不要になる。また、接種記録を確認できる。

※乳幼児健診結果および小児予防接種記録については、紙母子健康手帳にも記録を記載します。

今すぐダウンロード！

母子手帳アプリ「**おひさまネット**」は右の二次元コードからダウンロードできます。

※ダウンロード画面では「母子モ」と表示されますが、初期登録が完了すると「おひさまネット」と表示されます。



現在、予診票の記入や提出書類が多く、保護者の負担となっています。そのため、「おひさまネット」で入力できるようにし、手続きの簡素化を進めます。また、平戸市の健康管理システムと連携することで、情報自動更新され、健診結果や予防接種の記録を管理しやすくなります。

機能を拡充する理由？

保護者の乳幼児健診や予防接種の手続き・記録管理などを、より効率化するためです。

「おひさまネット」とは？

母子健康手帳は、妊娠届を提出した人に交付され、妊婦や子どもの健診・予防接種などを記録するものです。「おひさまネット」は、その一部をデジタル化し、記録管理や手続きを行えるサービスです。当面は紙母子健康手帳と「おひさまネット」を併用します。

保健師インタビュー



平戸市役所
福祉部こども未来課母子保健班

保健師

いわもと 尚子 さん

利用する人にとってのメリットは？

最大のメリットは、健診結果や予防接種の記録を保護者が手入力せず済む点です。受診後に「おひさまネット」へ自動反映され、入力ミスも防げます。さらに、妊娠届や健診・予防接種の予診票を「おひさまネット」上で入力・提出でき、氏名や住所などの同じ情報を、何度も書く必要がなくなります。

利用している人・今後利用する人へ

今回の拡充機能はとも便利で、皆さんの子育てのサポートにつながると思います。未就学児のいる家庭には、令和9年2月ごろに案内文書を送付しますので、ぜひ、「おひさまネット」をご活用ください。新機能の使い方は、平戸市ホームページで随時更新します。



▼平戸市ホームページはこちら

特集

子育てをスマートにサポート

～母子手帳アプリの機能拡充～

☎ こども未来課母子保健班 ☎22-9136



平戸市では、保護者の母子保健にかかる行政手続きの負担軽減や乳幼児健診記録などの管理効率化を目的に、母子手帳アプリ「**おひさまネット**」（以下、「おひさまネット」）の機能を令和8年12月から段階的に拡充する予定です。

拡充する機能は、妊娠届出をはじめとした母子保健事業の予約・手続きのデジタル化や、管理できる記録項目の拡充などを予定しています。

これまでの主な機能

子育て情報の自動受信	健康・健診の記録管理	予防接種スケジュール管理	成長の記録
平戸市から届く子育て支援の情報や地域のイベント情報などを、「おひさまネット」からタイムリーに受け取ることができる。	妊婦や子どもの日々の体調・体重の記録をはじめ、各種健診の結果をデータとして安全に保管できる。	予防接種スケジュールの自動表示や接種予定・実績管理に加え、受け忘れを防ぐ便利なアラームを受け取ることができる。	日々の身長・体重の伸びを記録しながら、子どもの成長の様子を写真や動画と一緒に残すことができる。

拡充する機能

母子保健事業のオンライン予約	提出書類のペーパーレス化	健診・接種記録の自動更新
「おひさまネット」で、妊娠届出の予約ができるようになる。 ※電話や窓口での予約申請が不要。 ※今後は、予約可能な対象事業を順次拡大していく予定。	妊婦面談時の質問票や妊娠8カ月ごろに提出するアンケートを、「おひさまネット」で入力・提出できるようになる。 ※紙での記載・提出が不要。	平戸市の健康管理システムと連携することで、「おひさまネット」上で保管している乳幼児健診や予防接種記録が、自動で最新の状態に更新される。